

# 変更可能型センサー パワフル

## ARTショートゴト検知「パワフルS」

### 株式会社アシストプランナー

**= 本機の特徴 =**

- スロットマシン機の特定の機種に対して、サブ基板の電源ラインをショートさせてARTを不正に操作する違法行為を監視します。異常があった場合、外部表示機に警報を出力します。
- 本体DIPスイッチの変更により本体を交換すること無く多機種に対応が出来ます。
- 警報出力時はパルス信号(ワンショット信号)を無電圧接点出力にて行います。
- CTセンサーの動作テストはDIPスイッチの切替えにより即座に出来ます。
- パワフルシリーズは不正行為の事例により「パワフルS」ショートゴト監視、「パワフルC」セレクター監視、「パワフルP」電源監視へと安価にてバージョンアップすることが可能です。

本書の構成について

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 本機説明(概略)   | 6. 取付け方法(台内部)  |
| 2. 監視方式(概略)   | 7. 取付け方法(各機種別) |
| 3. 各部の説明      |                |
| 4. 外形寸法及び定格電源 |                |
| 5. 取付け方法(島内部) |                |

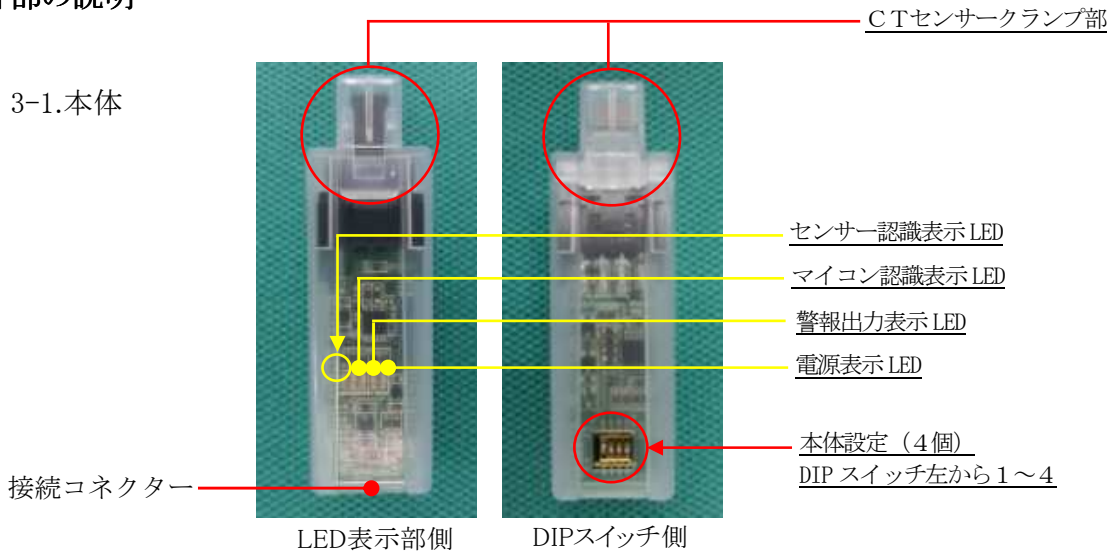
1. 本機説明(概略)

※「パワフルS」はスロットマシン機サブ基板の電源ラインを監視して電源ラインに対するショートゴトが1回あった場合、不正と認識して、パルス信号(ワンショット信号)を無電圧接点出力にて行います。遊技機本体への直接的な電氣的接続、物理的の加工等は一切行わない為、遊技機性能への影響は全くありません。

2. 監視方式(概略)

※本体のCTセンサーランプ部を所定の配線に取付けて配線に流れる電流の状態を監視します。電源ラインをショートされることで流れる過電流をマイコンにて認識して、異常が認められた場合には、パルス信号(ワンショット信号)を無電圧接点出力にて行います。

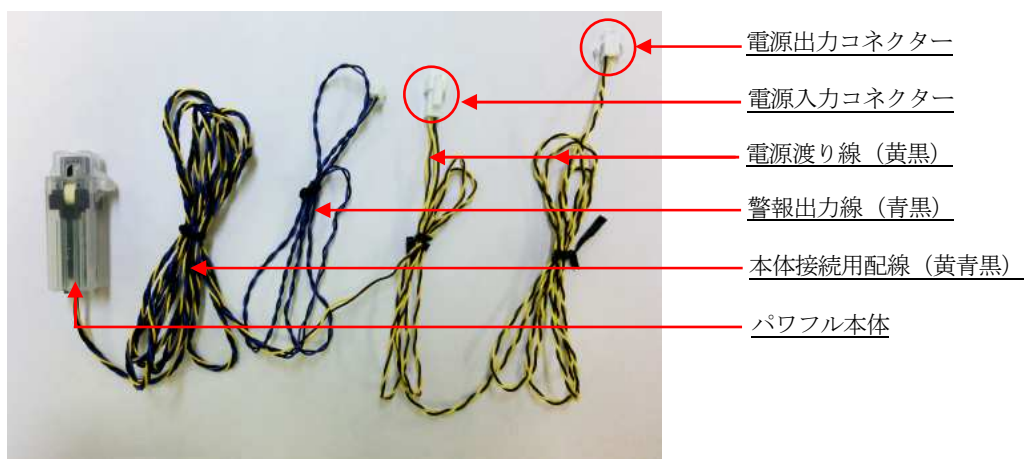
3. 各部の説明



(A)	本体設定(4個) DIPスイッチ	本体動作全ての設定を行います。
(B)	電源表示LED	(黄緑) 本体電源のON表示です。
	センサー認識表示LED	(黄緑) センサーの信号入力を確認します。
	マイコン認識表示LED	(黄緑) センサーの信号がマイコン認識をしたか確認します。
(C)	警報出力表示LED	(橙) 警報出力を表示します。
	CTセンサーランプ部	信号を取る配線をクランプする部分です。
	接続コネクタ	専用ハーネスと接続するコネクタです。

\* (A) 本体の動作設定、(B) 警報やセンサー等の動作表示部、(C) センサーとコネクタ部

3-2.全体



電源出力コネクタ (SMP)	電源を出力します。
電源入力コネクタ (SMR)	電源を入力します。
電源渡り線	電源を隣の台へ送ります。
警報出力線 (SMR)	外部表示機へ警報を出力します。
本体接続用配線	本体へ電源入力、本体から警報出力を行う配線です。
パワフル本体	CT センサーと監視制御機能を兼ねています。

4. 外形寸法及び定格電源

4-1.外形寸法

項目	寸法	単位
縦	54	mm
横	17	mm
厚み	16	mm

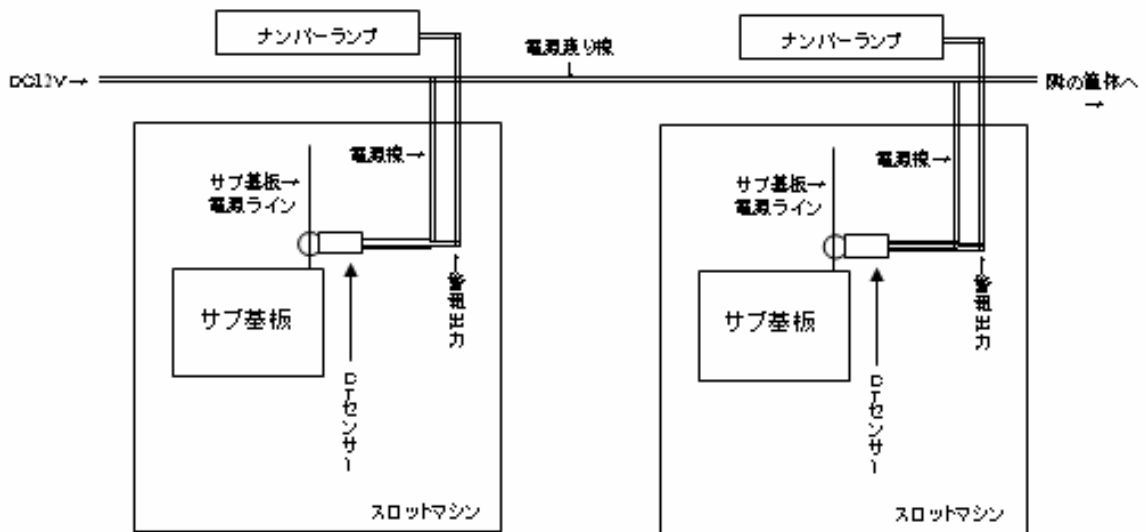
(注) 突起部は除きます

4-2.定格電源

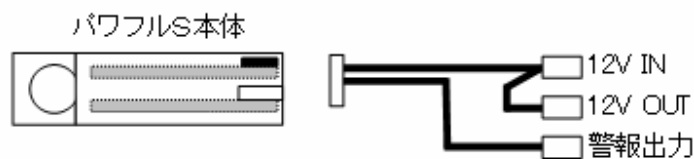
項目	数値
入力電圧	DC12V
消費電流	0.05A

## 5. 取付け方法(島内部)

構成図:全体



構成図:本体



- ① 電源アダプターを島内の雑コンセント（100V）に挿し込み、電源渡り線（黄黒）を接続します。取付ける筐体の島内に電源渡り線を接続していきます。  
使用する電源アダプターで**本体40台まで接続が可能です。**
- ② 警報出力線（青黒）をナンバーランプ等の外部表示機に接続します。警報出力線の端子は「SMR」が標準となっております。外部表示機の接続端子と合わない場合は、**変換ハーネスが別途必要です。**
- ③ 本体接続用配線を台内部へ入線します。

\* 島の中央部にパワフルを取り付けられる時には、電源渡り延長線のご使用をお勧めいたします。電源渡り延長線の仕様は下記の通りです。

長さ：3メートル、電源入力コネクター：SMR、電源出力コネクター：SMP

次のページの取付け方法（台内部）を参考にして、台内部にパワフルSを取付けます。

## 6. 取付け方法(台内部)

### 《概略》

- ① 台内部に入線した本体接続用配線をパワフルS本体と接続します。
- ② 6ページの取付け方法(各機種別)の取付け写真を参考にして、パワフルSを弊社指定の取付け配線へクランプ部がカチッと音がするまで閉めて取り付けてください。
- ③ 本体のCTセンサーの動作確認と警報出力の接続確認を行います。(テストモードについて)
  1. 本体のDIPスイッチを全てOFFにして設定をテストモードにした状態で、筐体の電源を入れてください。(DIPスイッチは出荷時1～4全てOFFになっています)
  2. 筐体の電源を入れた状態で、本体のマイコン認識表示LED(黄緑)が点滅しましたら、CTセンサーの動作はOKです。
  3. 本体のLEDの点滅を確認した後に筐体の電源を切ると、本体の警報出力表示LEDが点灯(橙)してナンバーランプ等の外部表示機へ接点出力します。外部表示機が正常に警報表示をしましたら、警報出力の接続確認はOKです。なお、警報表示後、3秒後に消灯しましたら、**外部表示機を保持する設定にしてご使用ください。**
- ④ 本体動作の問題がなければDIPスイッチを下の表の通り、取付け機種に応じた設定を行ってください。本体の設定を変更しましたら取付け完了です。

※ 取付け機種やテストモード時に応じて本体のDIPスイッチの設定を行ってください。

	SW 1	SW 2	SW 3	SW 4
サミー系筐体 監視モード	ON	OFF	OFF	OFF
ユニバーサル系筐体 監視モード	OFF	ON	OFF	OFF
山佐筐体 監視モード	ON	ON	OFF	OFF
全機種 テストモード	OFF	OFF	OFF	OFF

※ DIPスイッチは本体のクランプ部を上にした状態で見ると上側がONで下側がOFFです。

### 注意事項

- ① 本製品は、サブ基板の電源ラインへのショートは検知をしますが、通信ラインのショートにつきましては対応しておりません。通信ラインのショートにつきましては、カバーにて対策をお勧めします。
- ② 本製品の警報出力は、パルス信号(ワンショット信号)を無電圧接点出力で行います。ナンバーランプ等の外部表示機を**保持する設定にされていないと警報表示が3秒後に消灯します。**外部表示機を保持する設定にしてご使用ください。
- ③ 本体の設定用のDIPスイッチは、製品の構造上、小さいスイッチを使用しております。取扱に注意してご使用ください。**設定を変えるときは、爪楊枝で変更をされることをお勧めします。**
- ④ 本製品を取付け後にゴト被害が発生しても、補償等は一切行っておりません。なお、ゴトの手口によって本製品のバージョンアップが必要となる可能性もございます。ご了承の上、ご使用ください。

## 7. 取付け方法(各機種別)

### 《山佐筐体》

① 5 ページの取付け方法(台内部)の内容と下の取付け写真を参考にして取付けてください。

**【CTセンサーランプ部の取付けについて方向性はありません】**

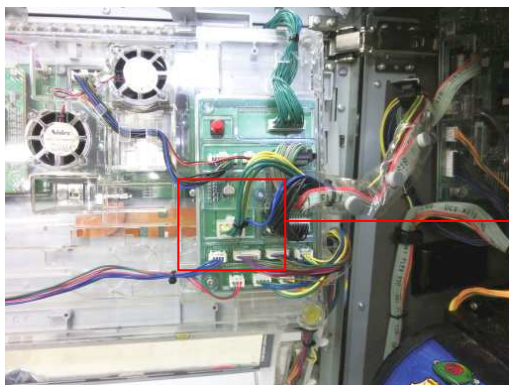
② テストモードにてテストをした後に、本体設定を下の表の通り設定をしてください。

(テストモードは本体の DIP スイッチの設定と筐体の電源の入り切りで出来ます)

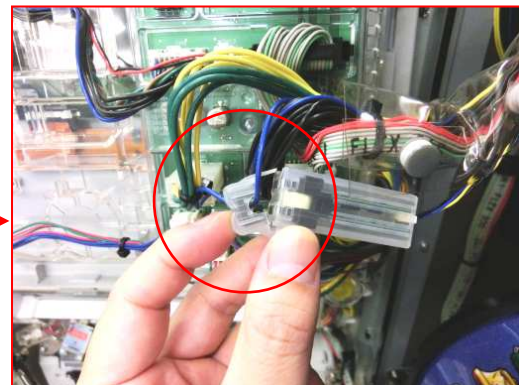
※DIP スイッチの設定

		SW 1	SW 2	SW 3	SW 4
山佐筐体	監視モード	ON	ON	OFF	OFF

機種：鉄拳 2 n d、銀河鉄道 9 9 9、鉄拳デビル V e r .、モンキーターン、キン肉マン～キン肉星王位争奪編～、キュロゴス 2、パチスロ宇宙戦艦ヤマト 2

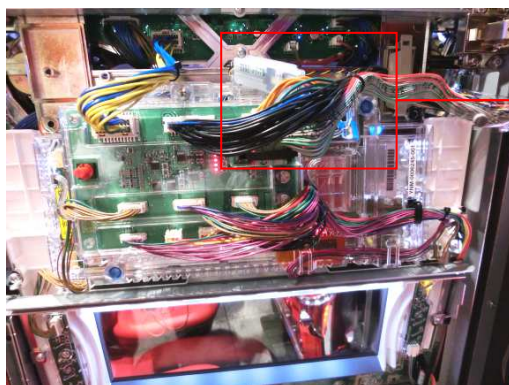


\* 中継基板左下のコネクタ配線にパワフルSを取り付けます。

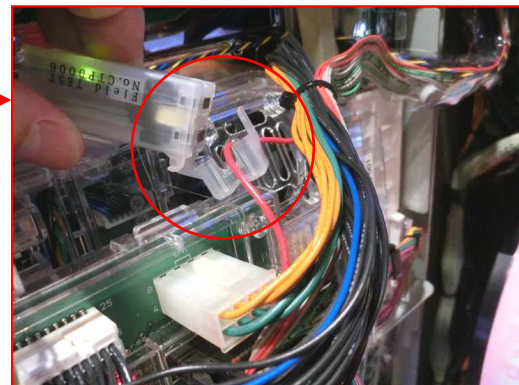


\* 写真コネクタの配線(青)を写真の通り、CTセンサーランプ部を取り付けます。

機種：豪炎高校応援団、キャプテンパルサー

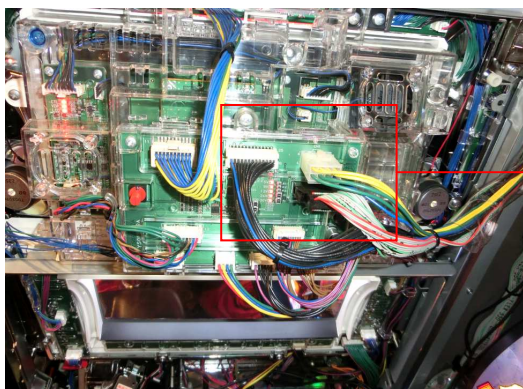


\* 中継基板上部のコネクタにパワフルSを取り付けます。

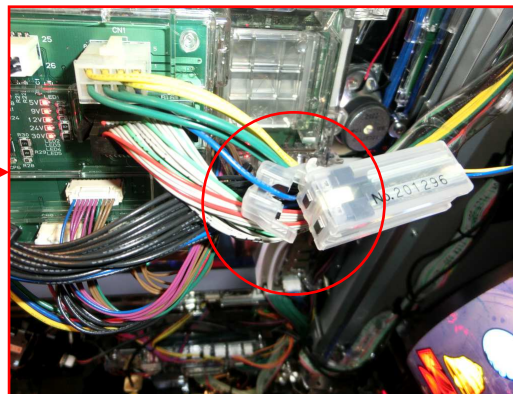


\* 写真コネクタの配線(赤)を写真の通り、CTセンサーランプ部を取り付けます。

機種：パチスロ戦国無双2



\* 中継基板上部のコネクタにパワフルSを取り付けます。



\* 写真コネクタの配線(青)を写真の通り、CTセンサーランプ部を取り付けます。

《サミー系筐体》

① 5 ページの取付け方法(台内部)の内容と下の取付け写真を参考にして取付けてください。

**【CTセンサーランプ部の取付けには方向性がありますので、ご注意ください】**

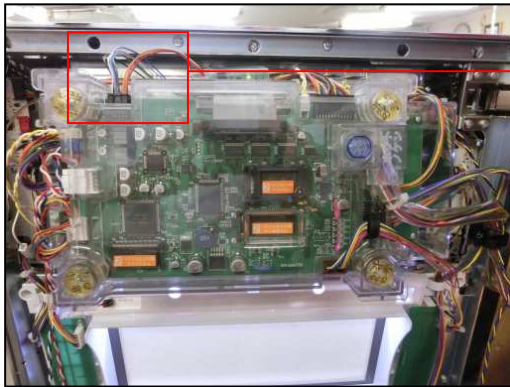
② テストモードにてテストをした後に、本体設定を下の表の通り設定をしてください。

(テストモードは本体の DIP スイッチの設定と筐体の電源の入り切りで出来ます)

※DIP スイッチの設定

		SW 1	SW 2	SW 3	SW 4
サミー系筐体	監視モード	ON	OFF	OFF	OFF

機種：北斗の拳 世紀末救世主伝説、モンスターハンター、コードギアス、アイドルマスター、  
北斗の拳 転生の章



\*サブ基板の上部のコネクタ配線にパワフルSを取り付けます。



上から被せるように取付けます

\*コネクタの(橙、茶、赤、黄)の配線を写真の通り、CTセンサーランプ部を上から被せるように取り付けます。

機種：リングにかける1ギリシャ十二神偏



\*サブ基板の上部のコネクタ配線にパワフルSを取り付けます。

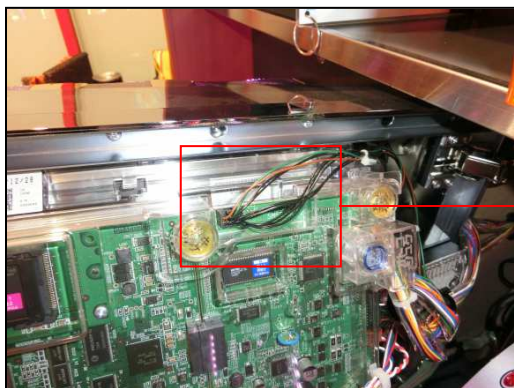


右へ引掛けるように取付けます

\*コネクタの(赤、茶)の配線を写真の通り、本体の電源ランプを手前にして、CTセンサーランプ部を右へ引掛けるように取り付けます。



機種：魁！！男塾 天桃五輪大武曾編



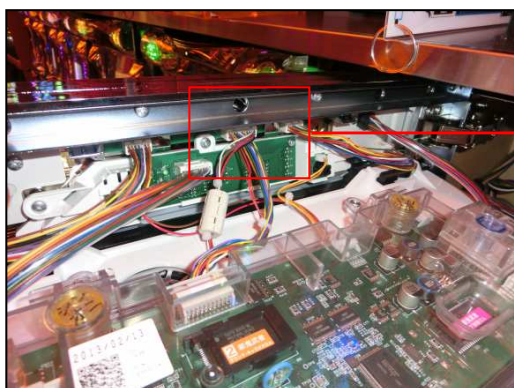
\*サブ基板の上部のコネクター配線にパワフルSを取り付けます。



下列左から1番目と2番目の黒の配線を上から被せるように取付けます

\*コネクターの下列左から**1番目と2番目の(黒)**の配線を写真の通り、**CTセンサーランプ部**を上から被せるように取付けます。

機種：新鬼武者 再臨



\*サブ基板の上部のコネクター配線にパワフルSを取り付けます。



\*コネクターの**(橙、茶、赤、黄)**の配線を写真の通り、**CTセンサーランプ部**を上から被せるように取付けます。

《ユニバーサル系筐体》

① 5 ページの取付け方法(台内部)の内容と下の取付け写真を参考にして取付けてください。

**【CTセンサーランプ部の取付けには方向性がありますので、ご注意ください】**

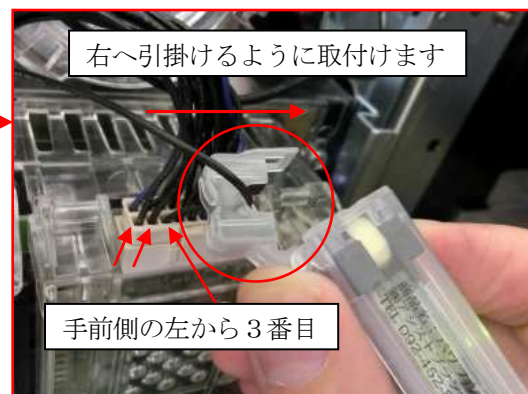
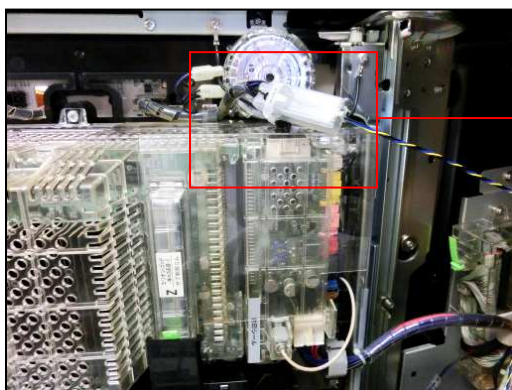
② テストモードにてテストをした後に、本体設定を下の表の通り設定をしてください。

(テストモードは本体の DIP スイッチの設定と筐体の電源の入り切りで出来ます)

※DIP スイッチの設定

	SW 1	SW 2	SW 3	SW 4
ユニバーサル系筐体 監視モード	OFF	ON	OFF	OFF

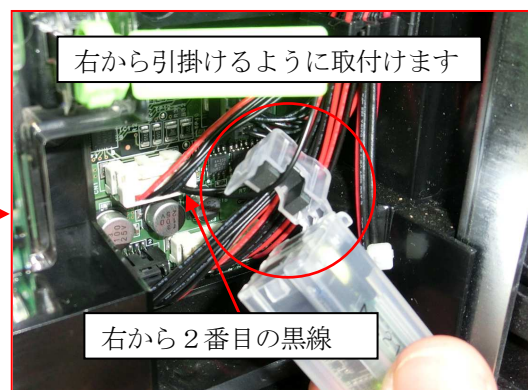
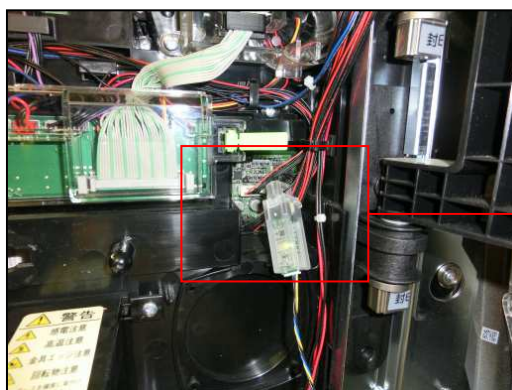
機種:ミليونゴッド～神々の系譜～



\*サブ基板上部のコネクタの配線にパワフルSを取り付けます。

\*コネクタの (手前側の左から3番目の黒) の配線を写真の通り、CTセンサーランプ部を右へ引掛けるように取り付けます。

機種:バジリスク～甲賀忍法帖～II、ミليونゴッド～神々の系譜～ZEUS ver.



\*リールを開けて、中継基板の右側のコネクタ配線にパワフルSを取り付けます。

\*コネクタの (右から2番目の黒) の配線を写真の通り、CTセンサーランプ部を右から引掛けるように取り付けます。